

Cisco Evolved Programmable Network Manager 4.0.0 リリースノート

初版：2020年3月19日

はじめに

本書には、Cisco Evolved Programmable Network Manager 4.0 に関する次の情報が記載されています。

- [Cisco EPN Manager 4.0 で追加されたデバイス/OS のサポート](#) (7 ページ)
- [Cisco EPN Manager 4.0 で追加された機能](#) (1 ページ)
- [サポートされているインストール/アップグレードパス](#) (10 ページ)
- [特記事項](#) (11 ページ)
- [Cisco EPN Manager のバグ](#) (14 ページ)
- [関連資料](#) (19 ページ)
- [Cisco EPN Manager 4.0 のアクセシビリティ機能](#) (20 ページ)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート](#) (20 ページ)

Cisco EPN Manager 4.0 で追加された機能

ここでは、Cisco EPN Manager 4.0 で提供される新機能の一覧を示します。



(注) EPNM の MTOSI サポートは、Cisco EPN Manager 3.1 以降で廃止されました。統合には RESTconf NB API を使用してください。



(注) 「ベータ」とマークされた機能は、このリリースでは限定的な機能を提供します。次のリリースでは、これらの機能を完全にサポートすることを目的としています。

GUI：全般

- EPNM は、他の VPN サービスと同様に、ディスカバリ、プロビジョニング、アシュアランスのために、EVPN VPWS サービスの UI をサポートする必要があります。

- 視覚および運動機能に障がいのあるユーザ向けの GUI アクセシビリティの強化。
- より長いリンク名をサポートするためのリンク名変更機能の強化。
- [リンクリスト (links list)] ページの列 (幅を含む) のユーザ選択は保持されます。

デバイス設定

- 粒状のインベントリでは、サブインターフェイス用の SNMP ポーリングではなく、CLI ポーリングを使用する必要があります。
- 設定テンプレートの展開に失敗した場合の Syslog アラームの生成
- UI からのモデルベースの設定を使用したセグメントルーティングの設定
- NCS 5500 の IOS-XR 7.1.1 のサポート
- 設定テンプレートとトラブルシューティング テンプレートを区別するためのサポート
- UI からのモデルベースの設定を使用した TWAMP LITE プロンプのサポート設定
- 複合テンプレートのプロビジョニングに失敗したオーダーの編集と再試行
- Cisco IOS XR 6.5.29 で NCS 4000 の検証が提供されました
- XDE およびインベントリログのデバイス固有のロギング

インストール



(注) KVM および OpenStack を介した EPNM のインストールは、リリース 4.0 では「ベータ」としてマークされ、限られた機能を提供します。次のリリースでは、これらの機能を完全にサポートすることを目的としています。

- KVM 経由の EPNM インストールのサポート
- OpenStack を介した EPNM インストールのサポート (限定的なシナリオ)
- Oracle からオープンソース Java JDK への移行をサポート
- リリース 7.7 への組み込み Linux の更新
- Oracle JRE ライブラリの最新リリースへのアップグレード

セグメントルーティング

- SR ポリシーオーバーレイの ECMP サポート

回線エミュレーション (Circuit Emulation)

- EPNM の SDH/Sonet の用語を更新する必要がある

回線/VC : 全般

- EPNMが、セグメントルーティングのためのプロビジョニング、ディスカバリ、障害、保証、パフォーマンスをサポート
- EPNMでは、トンネル外のOC12回線のプロビジョニングが許可されています。回線は動作していますが、帯域幅が予約されておらず、ベストエフォートになっています。EPNMはこれを診断する方法を提供していません。
- EPNMでは、トンネル内のOC48回線のプロビジョニングは、警告なしで転送するために十分な帯域幅を持っていなかった場合に許可されます。EPNMはこれを診断する方法を提供していません。
- EPNM : サービスプロビジョニング要求が失敗したときに Syslog アラームを生成します。
- サービスがプロビジョニングされたら、サービスを編集し、CEM サービスの Z ポイントを更新または変更できるようになります。
- 障害発生時にサービスのロールバックが実行された場合、ロールバックテンプレートが EPNM によって自動的に呼び出される必要があります。

CE プロビジョニング

- ポリシーがサブポリシーであるかどうかを反映する新しい列「Sub policy」が追加されました。

キャリアイーサネット

- XR で 100 プロファイルの制限を回避するため、イーサネット SLA プロファイル名を適切に管理する必要があります。
 - 古いプローブ名形式を使用したサービスのプロモーションがサポートされ、プローブは、プロモーション後に適切な標準 OAM プロファイル名を使用して、ユーザーインターフェイスにリストされます。
 - サンプルプロファイル : `profile PM2_3_8_CoS5_DM type cfm-delay-measurement`
 - カスタムプロファイル名がサポートされるまでは、異なる命名形式のブラウнフィールドサービスの空の変更により、既存のカスタムプロファイルが削除され、プロビジョニングがサポートされている名前形式で新しいプロファイルが追加されます。
 - インベントリモデルは、サービスに関連付けられている損失と遅延のプロファイルのみをモデル化します。ただし、どのサービスにも関連付けられていないデバイスのプロファイルが存在する可能性があります。設定が展開される前に、デバイスで 100 プロファイルの制限に達した場合、検証は処理されません。
- EPNM が 101 番目のプロファイルを作成しようとしたときに、ユーザが新しい SLA 動作プロファイルを作成しようとすると、デバイスからエラーがスローされ、展開が失敗します。



(注) G8032 はサポートされておらず、EPNM リリース 4.0 以降では廃止されました。

デバイス ライフサイクル管理

- シャーシビューでのクライアントロード時間の改善
- EPNM クライアントロード時間の改善（初期ロード）
- ポートおよびサービスステータスのリアルタイムの 360 ビュー更新の表示
- NCS 5516 のシャーシビューのサポート
- 拡張シャーシビュー：ASR9906（4DC）
- シャーシビューでのモジュール A9K-40GE-TR のサポート
- NCS2k インターフェイス 360 ビューの更新および自動更新オプション

L3VPN

- L3VPN で IP MTU を変更するためのオプションが必要です。
- L3VPN：RD の変更のサポート（IOS XR デバイスのみ）
- L3VPN ルート再配布：OSPF：Internal External、Internal External 1、NSSA External などのルート一致タイプバリエーションの更新
- PE CE ネイバーでの OSPF メトリック再配布の L3VPN サポート

サービス：保証

- SR インターフェイスのイネーブル化およびディセーブル化
- TWAMP-Lite からの IPSLA メトリックの収集
- NCS2k SVO Performance Management FCS のサポート
- NCS1004 の新しいカウンタ
- MPLS リンク 360 ビューに [表示 (View)] > [性能 (Performance)] オプションが追加されました。

パフォーマンス (Performance)

- TWAMP-Lite からの IPSLA メトリック収集のサポート
- PTP および SyncE レポートのエクスポート、API、およびダッシュボード

セキュリティ

- CT1127 : SEC-CSP-NOCDDBG-2 : 制御デバッガ
- Enhanced EPN Manager の自己モニタリング
- クロスサイトリクエストフォージェリ (CSRF) による攻撃に対する EPNM の保護

MPLS-TE

- FlexLSP : EPN-M は、SRLG diverse、Sticky、および非リバーティブキーワードをサポートします : IOS XR プラットフォーム
- ネットワークトポロジサポート、L3 p2p サブインターフェイスを使用した L2SW を介した MPLS-TE パスの要求
- FlexLSP : EPN-M は、XE プラットフォームの SRLG サポートをサポートするものとしません。

Optical

- WAE 7.2.1 との API の互換性
- OTDR 光ファイバ特性情報のインポート
- シャーシビューでの NCS1004 ポートの設定
- NCS1001 : OTDR サポート
- メンテナンスのために RAMAN で OSRI を有効にする可能性
- NCS2k 環境アラーム管理
- NCS5K デバイスの光 PM レポートのサポート
- 保護スイッチングステータス表示 (ベータレベル)
- NCS1004 PRBS 設定のサポート
- 再ジェネレータとしての NCS1004 サポート
- サードパーティまたは非 DWDM を使用したルータの色付きポート間での OCH-Trail の作成 (ベータレベル)
- 回線制約可視化および設定 MP ユースケースに対する NCS2k R11.0 の機能拡張 (ベータレベル)
- EPN-M/NCS2k : すべての NCS2k アラームまたは条件は、影響を受けるデバイス & ポート情報/設定へのナビゲーションをサポートします (ベータレベル)。
- 光デバイスの EPNM での GCC リンクディスカバリのサポート (ベータレベル)
- EPNM は、再生成を伴う OCH テールに 1 つ以上の波長を表示しません (ベータレベル)。

- CSCvm58466 EPNM は、光スパン損失が「OSC」または「チャネル」によって測定される場合に表示されます。
- Netconf ベースのテンプレート (ベータレベル)
- NCS1004 での IOS-XR 7.1.1 の EPNM サポート (サブ 50G 設定のサポートを除く)
- アラームプロファイルおよび抑制を設定するための NCS1004 事前定義済みテンプレート (ベータレベル)
- 光回線マルチセグメント関連 (ベータレベル)

トポロジと Geo マップ

- サービスオーバーレイデータはリアルタイムで更新されています。
- テクニカル オーバーレイ データはリアルタイムで更新されています。
- 管理対象外 L2 ネットワークを通過する単一のインターフェイスからの複数のレイヤ 2 リンクをサポートします。
- ユーザの選択と設定は、[リンクテーブル (Links Table)] に保存されます。
- より長い名前をサポートするためのリンク名変更機能の強化。
- Geo マップでの OTDR の可視化とエラー処理の改善。

ユーザ管理機能

- EPNM-DT 要件：同時アプリケーションユーザセッションの数は、拡張された環境で 4000 の XR デバイスを使用して 150 に拡張されます。

Fault Management

- Dying Gasp イベントに基づくノードダウンアラームの生成とクリア
- ハードウェアアラームに対して、製品 ID や PRODUCT_NAME などの追加のハードウェアアラーム情報を表示する
- Cisco IOS-XR デバイスでのアラーム再同期機能のサポート
- Cisco EPN Manager から NBI への RSP3C HW アラームの転送のサポート
- 重大度が MINOR の管理リンクダウンアラームを表示する機能
- [アラーム (Alarms)] タブでアクティブなアラームのみを表示するオプション
- Cisco EPN Manager リリース 17.1.1 での ASR920/ASR903 GNSS モジュールトラップのサポート

RESTCONF NBI

- NBI を介して MPLS TE 属性にアクセスする機能
- デバイスの状態をメンテナンス状態に変更するための RESTConf API のサポート
- SR TE ポリシーのアクティブ化/非アクティブ化のオプション
- FlexLSP : EPNM は、SRLG diverse、Sticky、および非リバーティブキーワードをサポートします : IOS XR プラットフォーム
- FlexLSP : EPNM は、XE プラットフォームの SRLG サポートをサポートするものとします。
- 使用可能なトンネル BW の OC12 回線作成の検証
- path-mode で EPNM の SDH/Sonet の用語を更新する必要があります : CEM サービス。
- この SLA モデル強化の検証とサポート
- 単方向トンネルの [エンドポイントの指定 (EndpointDesignation)] フィールドの作成
- NBI からの SR ポリシーのプロモーションのサポート : (F44203 からの残り) EPNM が、セグメントルーティングのためのプロビジョニング、ディスカバリ、障害、保証、パフォーマンスをサポート
- [VPNの変更 (Modify VPN)] を通じた IP MTU の変更 : L3VPN
- NBI サポート : 設定テンプレートとトラブルシューティング テンプレートの区別
- CSCvm58466 とともに確認が必要になった場合に、スパン損失がリンク360内の OSC またはチャンネルを参照するかどうかは明確ではありません。
- このカスタマイゼーション サポートの NBI 検証 (重大度の低下またはアラームの抑制)
- 追加属性を含むアラームの NBI 検証
- 検出された名前を追加するための CFS の取得

Cisco EPN Manager 4.0 で追加されたデバイス/OS のサポート

ここでは、Cisco EPN Manager 4.0 で提供される新しいサポートについて説明します。すべてのサポート情報のリストについては、ウェブ GUI の右上にある歯車アイコンをクリックし、[ヘルプ (Help)] > [サポートされるデバイス (Supported Devices)] を選択します。



(注) 「ベータ」とは、デバイス/オペレーティングシステムがまだリリースされていないが、Cisco EPN Manager がベータ版でテストされていることを意味します。

Cisco ASR 9000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ASR 9001	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9006	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9010	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9904	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9906	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9910	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9912	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9922	IOS-XR 7.1.1
Cisco ASR 9901	IOS-XR 7.1.1

Cisco ネットワーク コンバージェンス システム 5500 シリーズ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 5501	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5501-SE	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5502	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5502-SE	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5508	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5516	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 5504	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 55A2-MOD-S	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 55A2-MOD-HD-S	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 55A1-36H-SE-S	IOS-XR 7.1.1

Cisco ネットワーク コンバージェンス システム 540 シリーズ ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 540 24Z8Q2C M ルータ	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 540-ACC-SYS	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 540X-ACC-SYS	IOS-XR 7.1.1

Cisco ネットワーク コンバージェンス システム 540L シリーズ ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
NCS 540X-12Z16G-SYS-(A D)	IOS-XR 7.1.1
NCS 540X-16Z4G8Q2C-(A D)	IOS-XR 7.1.1

Cisco ネットワーク コンバージェンス システム 560 シリーズ ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 560 ルータ	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 560-4 ルータ	IOS-XR 7.1.1
Cisco NCS 560-4 拡張ルータ	IOS-XR 7.1.1

Cisco ASR 900U & ASR 920U シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ASR 902U ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 903U ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920U-12SZ-IM ルータ	IOS-XE 17.1.1

Cisco ASR 900 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ : 新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイスモデルのデバイス OS	デバイスの OS
Cisco ASR 920 ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 24SZ IM ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 24TZ M ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 24SZ M ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 12SZ IM ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 4S ZD ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 8S Z0A ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 12 CZA ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 12 CZ D ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 4S ZA ルータ	IOS-XE 17.1.1

デバイスモデルのデバイス OS	デバイスの OS
Cisco ASR 920 10S ZPD ルータ	IOS-XE 17.1.1
Cisco ASR 920 20SZ M ルータ	IOS-XE 17.1.1

Cisco NCS 4200 ネットワーク コンバージェンス システム：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 4201	IOS-XE 17.1.1
Cisco NCS 4202	IOS-XE 17.1.1
Cisco NCS 4206	IOS-XE 17.1.1
Cisco NCS 4216	IOS-XE 17.1.1
Cisco NCS 4216 F2B	IOS-XE 17.1.1

Cisco NCS 1000 シリーズ ネットワーク コンバージェンス システム：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 1001	IOS-XR 6.5.2
Cisco NCS 1002	IOS-XR 6.5.2
Cisco NCS 1004	IOS-XR 7.1.1

Cisco NCS 2000 シリーズ ネットワーク コンバージェンス システム：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco NCS 2000	リリース 11.0、リリース 11.1

Cisco ONS 15454 シリーズ マルチサービス プロビジョニング プラットフォーム：新しいオペレーティングシステムのサポート

デバイス モデル	デバイスの OS
Cisco ONS 15454	リリース 11.0、リリース 11.1

サポートされているインストール/アップグレードパス

次の表に、以前のバージョンから Cisco EPN Manager 4.0 へのインストール/アップグレードに有効なパスを示します。

現在の Cisco EPN Manager バージョン	Cisco EPN Manager 4.0 へのアップグレードパス
Cisco EPN Manager 3.0.3	Cisco EPN Manager 3.0.3 > 4.0
Cisco EPN Manager 3.1	Cisco EPN Manager 3.1 > 4.0
Cisco EPN Manager 3.1.x	Cisco EPN Manager 3.1.x > 4.0

Cisco EPN Manager バージョンのインストールの前提条件と手順については、関連する[インストールガイド](#)を参照してください。

ポイントパッチのインストール手順については、[cisco.com](#)の[ソフトウェアダウンロードサイト](#)のパッチファイルに付属の readme ファイルを参照してください。

特記事項

アップグレードの問題

Cisco EPN Manager 4.0 にアップグレードすると、次のようになります。

- FTP と TFTP は、デフォルトで無効になります。
- 温度のアクティブしきい値超過アラーム (TCA) はアクティブなままになり、クリアされません。これらのアラームは手動でクリアしてください。
- ISIS リンクと ISIS LTPS を表示するには、デバイスを再同期する必要があります。
- LDP 機能関連の情報を表示するには、LDP 対応デバイスが再同期されている必要があります。
- インバウンド/アウトバウンドエラーおよびインバウンド/アウトバウンド廃棄の TCA は、インターフェイスヘルスモニタリングポリシーで再作成する必要があります。



(注) Matlab プロセスは、リリース 2.2.1 以降、EPNM から削除されています。

キャリアイーサネットの制限事項

- 古いプローブ名形式を使用したサービスのプロモーションがサポートされ、プローブは、プロモーション後に適切な標準 OAM プロファイル名を使用して、ユーザインターフェイスにリストされます。
- サンプルプロファイル : profile PM2_3_8_CoS5_DM type cfm-delay-measurement
- カスタムプロファイル名がサポートされるまでは、異なる命名形式のブラウフィールドサービスの空の変更により、既存のカスタムプロファイルが削除され、プロビジョニングがサポートされている名前形式で新しいプロファイルが追加されます。

- インベントリモデルは、サービスに関連付けられている損失と遅延のプロファイルのみをモデル化します。ただし、どのサービスにも関連付けられていないデバイスのプロファイルが存在する可能性があります。設定が展開される前に、デバイスで100プロファイルの制限に達した場合、検証は処理されません。
- EPNM が 101 番目のプロファイルを作成しようとしたときに、ユーザが新しい SLA 動作プロファイルを作成しようとすると、デバイスからエラーがスローされ、展開が失敗します。

HTTPS および TLS のセキュアチャネル通信には TLS 1.2 が必要です。

Transport Layer Security (TLS) 1.2 のみが HTTPS および TLS 関連の安全な通信で

サポートされています (RADIUS EAP-TLS など)。TLS 1.0、TLS 1.1、およびすべてのバージョンの SSL のサポートは、

セキュリティの脆弱性により無効になっています。

これは、HTTPS/TLS を使用して Cisco EPN Manager を使用するすべてのピアシステムとクライアントが、TLS 1.2 をサポートする必要があることを意味します。TLS 1.2 をサポートしていない場合は、アップグレードする必要があります。Cisco EPN Manager のマニュアルでは、可能な限り、影響を受ける可能性のあるシステムを強調しています。必要に応じて、シスコの担当者にお問い合わせの上、この点に関してサポートをご依頼ください。

調整レポートの制限事項

サービスをプロビジョニングするときに、いずれかの属性の値を指定していない場合、それらの属性のプロビジョニングされた値は、調整レポートで「欠落 (Missing)」と表示されます。デバイスでこれらの属性のデフォルト値が設定されている場合がありますが、Cisco EPN Manager では設定されている値はありません。

ME 1200 デバイスの制限事項

Y.1564 パフォーマンステストは、送信元/宛先が ME 1200 デバイスである場合は機能しません。

IOS-XE 16.8.1 を実行している NCS 4200 デバイスの制限事項

次の機能は、IOS-XE 16.8.1 を実行している NCS 4200 デバイスでは機能しません。

- Alarm プロファイル
- GUI からの SONET LOP および CT3 LOP の設定
- SONET/T1/T3 HOP/LOP での管理上の shut/no shut 機能

NCS540 および NCS5500 デバイスの制限事項

- NCS540 デバイスシリーズは、双方向トンネル機能をサポートしていません。
- NCS540 デバイスシリーズは、障害 OAM、ラップ保護、および BFD をサポートしていません。

- NCS5500 デバイスシリーズは、障害 OAM、ラップ保護、および BFD をサポートしていません。

IOS-XE 16.9.1 を実行している IoT デバイスの制限事項

次に、IOS-XE 16.9.1 を実行している IoT デバイスの制限を示します。

- RS422 および RS485 は、0 ～ 7 のポートでのみ機能します。
- RS232 同期モードは、ポート 8 ～ 13 でのみ動作します。
- 0、1、2、3 のいずれかのポートが TO タイプまたは他のタイプで設定されている場合、0、1、2、3 の 4 つすべてのポートが同じタイプで自動的に設定されます。
- 4 と 5 のいずれかのポートが TO タイプまたは他のタイプで設定されている場合、2 つのポート 4 と 5 は同じタイプで自動的に設定されます。

PTP コマンドの設定に CLI テンプレートを使用する

ソフトウェアバージョン 16.9.1 の ASR920 デバイスでは、1588 PTP コマンドを実行するために IEEE 1588-2008 BC/MC ライセンスが必要です。

PTP テンプレートでは設定とインベントリがサポートされていません

PTP テンプレートを使用してプッシュされた設定をモデリングする動作は、期待どおりに機能しない可能性があります。これは、PTP テンプレートを介してプッシュされるすべての設定に対してモデルが確立されていない可能性があるためです。設定/インベントリは、これらの設定ではサポートされていません。

EIGRP および RIP はサポートされていません

Cisco EPN Manager 2.2.1 では、EIGRP および RIP インベントリと設定のサポートが廃止されました。

10.00.10、10.01.00、10.03.00 のサポートの廃止

Cisco NCS 2002、2006、および 2015 デバイスでは、ONS 10.00.10、10.01.00、10.03.00 ONS 10.00.10、10.01.00、および 10.03.00 のサポートはサポートされなくなりました。

データセンターのデバイスライフサイクルのサポートのみ

Cisco EPN Manager は、UCS コンピューティングシステム、CSR 1000v、および Nexus シリーズデバイスの基本的なライフサイクルサポートを提供しますが、データセンタートポロジは提供しません。

ギガビットポートのサブインターフェイスでの LINK_DOWN アラーム

LINK_DOWN アラームは、ギガビットポートのサブインターフェイスでリンクがダウンしている場合は生成されません。

Cisco EPN Manager のバグ

- [未解決のバグ](#) (14 ページ)
- [解決済みのバグ](#) (17 ページ)
- [終了したバグ](#) (18 ページ)
- [Cisco EPN Manager のバグに関する情報を取得する](#) (19 ページ)

未解決のバグ

次の表に、Cisco EPN Manager リリース 4.0 の未解決のバグを、以下の条件に従って示します。

- 重大度 1、2、および優先度の高い重大度 3 の未解決のバグ
- お客様から報告されたすべての未解決のバグ
- Cisco EPN Manager のワークフローに影響を与える可能性が高い、大きな影響を及ぼすバグ。

[識別子 (Identifier)] リンクをクリックすると、[バグ検索ツール](#)でバグの影響と回避策が表示されます。このツールを使用して、未解決のバグのステータスを追跡します。

バグ	説明
CSCvs83461	プラグ可能なポートモジュールを設定すると、デバイス接続が悪用され、CF/CFWW が発生する可能性がある
CSCvt42563	光 SFP モニタリングが NCS 55A2-MOD-S デバイスで動作しない
CSCvs19271	NCS5504-MOD ラインカード MPA のポートの配置がシャーシビューでグリーンになっていない
CSCvs29119	アップグレード後、EPNM 4.0 サーバに新しいメニューオプションが追加される
CSCvt16959	[スケール]: アラームのまとめ --> 削除されたデバイスに対して ISIS/MPLS アラームが保持され、デバイスヘッダーが空になる
CSCvt21265	[HA] DB がデュアル NIC での自動フェールオーバーの開始に失敗する
CSCvs91131	デバイス 360 の [最近の変更 (Recent Changes)] タブでのタイムスタンプの不整合
CSCvq68100	UNI の作成: プロビジョニング UI に TenGig ポートがリストされていない
CSCvr78845	リンク 360 でのソートされたタイムスタンプが正しくない

バグ	説明
CSCvs41600	[アップグレード]ベアメタルでのアップグレードが Grub エラーで失敗する
CSCvs14907	Get 応答に送信ステータスが表示されない
CSCvs29170	管理リンクアップアラームが間違った以前の重大度ステータスを表示する
CSCvs94800	ASR-920-12SZ-A が収集失敗に入る
CSCvs77646	EPNM 3.1.3 : I360-Optical SFP KPI が、7.1.1 イメージを備えた eXR デバイスで表示されない
CSCvt32807	警告が表示されて終了した一部のデバイスで、[前回正常終了した収集の時間 (Last Successful Collection Time)] が更新されない
CSCvt05290	[スケール]光スケールの設定で、ダッシュボードUIのパフォーマンスの問題が特定される
CSCvt38559	customerfacingservice テーブルの customer_id 列の値が破損していることが原因で、故障回線の 360 ビューでエラーが発生する
CSCvt05351	セグメントリストが更新されても SR TE ポリシーが更新されない
CSCvt04362	回線の 360 ビューに、再ルーティング後に回線の動作パスの一部ではないデバイスのアラームがリストされる
CSCvt35889	テンプレート CLI がマップ値を正しく解析しない (vtl を使用)
CSCvt42312	OTS リンクの get TL で、取得したログ属性データの「SF Filter」属性が欠落している
CSCvt34022	テクニカルオーバーレイが機能しておらず、グループ間のリンクを装飾していない
CSCvr08353	customer-facing-service、virtual-connection API はデータを返さないが、同じ CKT で ServiceDetails はデータを返す
CSCvt11161	OCH トレイル 360 で、関連する回線タブに何も表示されない
CSCvt05310	[スケール]保存したレポートテンプレートを開こうとするとエラーが発生する
CSCvt42205	TL メトリックの取得されたデータについて、get TL および評価指標に方向 A ~ Z の span-type がない
CSCvs68779	回線上で再同期を行っても特定の関係が形成されない
CSCvs60665	ROOT-DOMAIN でグループ化されていないデバイスは、[インベントリ (Inventory)]または[レポート (Reports)]ページにすべてのロケーションが表示されない
CSCvt08154	一部のシナリオで光プロビジョニングが重複する回線を作成する

バグ	説明
CSCvt38861	データベースの ISIS レベル値が正しくないため、インベントリ同期アラームがレベル 3 で発生する
CSCvt39180	カードモードを変更すると、同期によってカードモードは変更されるがポートは更新されない
CSCvt40424	日本語が「???'としてエクスポートされる
CSCvt37443	EPNM で間違った L3VPN 有用性ステータスが表示される
CSCvr70723	Fretta デバイスで MPLS-TE 双方向トンネルのプロモーションが失敗する
CSCvn00371	NCS2K ポート ALS を再起動できない
CSCvq59838	EPNM を介して光ポートのボーレート/シンボルあたりのビット数を更新した後、自動同期されなくなる
CSCvr53698	欠落している回線を展開すると、ALLOWREGEN の意図が維持されない
CSCvr89141	EPNM が、新しいユーザを作成する前に、NCS2K ユーザが存在していないことを確認しない
CSCvs31127	SSON 回線の 360 ビューに波長と周波数がない
CSCvs34164	ONS-15454 : [デバイス詳細 (Device details)] ページの [システム概要 (System Summary)] に、データの取得中にエラーが発生したことが表示される
CSCvs82073	MCH-NC 回線 : インターフェイス 360 : 管理者と動作ステータスに疑問符が表示される
CSCvs89925	NCS4K synce timing-mode の変更失敗する
CSCvt05892	[光インベントリ (Optical inventory)] --> [設定 (Configuration)] --> [TNC] --> [360 ビュー (360 View)] がバックエンドエラーにより開けない
CSCvt07986	ODU トンネルの get VC で、A および Z ノードの終端地点の管理者と動作状態が不明
CSCvt12246	復元可能な OCHCC WSON サービスが、EPNM で有効になっている復元パラメータを表示しない
CSCvt13962	シャーシビュー : EPNM 応答で 0/EC0-SSD0 & 0/EC0 コンポーネントが欠落している
CSCvt16055	NCS1001 デバイスが OTDR および netconf 警告で管理される

バグ	説明
CSCvt19285	[回線/VC (Circuit/VC)] タブで復元ステータス、復元設定が [なし (None)] と表示される
CSCvt23322	サービス終了時にポートステータスのコンボインパクトがクリアされない
CSCvt34364	protocolendpoint テーブルのコヒーレント DSP ポートのレイヤレートが正しくない
CSCvt37870	削除後に EPNM UI から仮想トランクを作成できない
CSCvt43443	あるシナリオでサービスディスカバリが失敗する

解決済みのバグ

次の表に、Cisco EPN Manager 3.1 リリースノートで未解決のバグとしてリストされ、Cisco EPN Manager 4.0 で解決されたバグの一覧を示します。

解決済みのバグの詳細については、[バグ検索ツール](#)を参照してください。

バグ	説明
CSCvq38842	EtasianDPP-NCS560/540 ASR9k : IPSLA OID の SNMP 応答での繰り返し : IPSLA ポーリングが動作を停止する
CSCvm76771	[SVSPE-570] : アラームタブに、celeborn カードの show facility-condition アラームが表示される
CSCvq41494	従来のライセンス数は「デバイス数」ではなく「シャーシ数」を示す必要がある
CSCvq94617	SysLog ウォッチャダッシュレットに syslog エントリが表示されない
CSCvq95328	A9K-40GE-SE はポートを逆の順序で表示し、アイコンが大きすぎる
CSCvr00343	アップグレードセットアップでの UC2 変更サービス中に「ip sla」コマンドがプッシュされる (3.0.1 ~ 3.1 : i92)
CSCvq13746	EPN : OTDR スキャン : スケジュールされたスキャンを停止できず、再起動される
CSCvq98506	Get Restconf termination-point type=FTP がすべてのデータを表示しない
CSCvn44720	[HA] フェールオーバー後のサービスの再起動時に無効なエラーメッセージが表示される
CSCvq80392	フェールバック後に Pari エンジンが再起動されない

バグ	説明
CSCvq68037	L3VPN-Modify : Edit 属性の実行後、EPNM でエンドポイントオーダーの削除が失敗する
CSCvr00242	3.0.2->3.1 へのアップグレードの実行後、[ラベル (Labels)]チェックボックスがデフォルトで有効にならない
CSCvq90714	NV クラスタデバイスで SR パスが適切に動作していない
CSCvq88782	システムモニタリングユーザが初めてログインしたときに、マップおよびグループデータを使用できない
CSCvq70203	L3VPN : VPN の変更後に回線へのテンプレートの関連付けが削除される
CSCvq74513	MPLSTE : MPLSTETUNNELSETTINGS テーブルの不正なループバックにより、プロモーションと prov の問題が発生する
CSCvq76319	MPLS TE : 復元パスから LSP 属性リストを削除できない
CSCvp52977	ホスト名のデバイスでテンプレートの展開は成功するが、ジョブの結果は失敗する
CSCvr01772	10.104.120.210 NCS 42xx 16.12.1 fc4 デバイスの write mem に約 1 分 40 秒かかる
CSCvq96799	L3VPN : EPNM 3.0 から 3.1 にアップグレードしてもテンプレートの変数が削除されない
CSCvq38842	NCS560/540 ASR9k : IPSLA OID の SNMP 応答での繰り返し : IPSLA ポーリングが動作を停止する
CSCvr10574	MPLS TE : collect-bw が設定されている場合、単方向トンネルのプロモーションが失敗する

終了したバグ

次の表に、Cisco EPN Manager リリース4.0 で終了したバグを示します。

[識別子 (Identifier)] リンクをクリックすると、[バグ検索ツール](#)でバグの影響と回避策が表示されます。このツールを使用して、未解決のバグのステータスを追跡します。

バグ	説明
CSCvt09209	UDF が有効になっているアラームがほとんど選択されていない場合、エクスポートすると空白のファイルがダウンロードされます。

Cisco EPN Manager のバグに関する情報を取得する

Cisco EPN Manager のバグに関する最新情報を取得するには、バグ検索ツール (BST) を使用します。BSTを使用すると、パートナーとお客様は製品、リリース、キーワードに基づいてソフトウェアバグを検索し、バグ詳細、製品、バージョンなどの主要データを集約することができます。

Cisco EPN Manager のバグは、デバイスのプラットフォームまたはオペレーティングシステムの不具合が原因で発生する可能性があります。このような場合、ハードウェア/オペレーティングシステムのバグが解決されると、Cisco EPN Manager のバグが解決されます。

手順

ステップ 1 バグ検索ツールにログインします。

- a) <https://tools.cisco.com/bugsearch/> に移動します。
- b) [ログイン (Log In)] 画面で、登録済みの Cisco.com ユーザ名およびパスワードを入力し、[ログイン (Log In)] をクリックします。

(注) Cisco.com のユーザ名とパスワードを持っていない場合、<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do> で登録できます。

ステップ 2 このバージョンのすべてのバグを一覧表示するには、[製品 (Product)] フィールドの横にある [リストから選択 (Select from list)] ハイパーリンクをクリックし、製品を選択します。

- a) [クラウドおよびシステム管理 (Cloud And Systems management)] > [ルーティングおよびスイッチング管理 (Routing and Switching Management)] > [Cisco Evolved Programmable Network (EPN) Manager] の順に選択し、必要な製品バージョンを選択します。
- b) 結果が表示されたら、フィルタツールとソートツールを使用して、ステータス、重大度、最近の変更、サポートケースが関連付けられているかどうかなどに従って、バグを検索します。

バグ ID またはキーワードを使用してバグを検索することができます。詳細については、バグ検索ページの右上にある [ヘルプ (Help)] をクリックしてください。

関連資料

Cisco EPN Manager 4.0 で使用可能なすべてのドキュメントの一覧については、『[Cisco Evolved Programmable Network Manager 3.1 ドキュメントの概要](#)』を参照してください。また、ドキュメントの内容が Cisco EPN Manager 4.0 に関連しているため、ドキュメントの概要には複数の Cisco Prime Infrastructure のドキュメントも記載されています。

Cisco EPN Manager 4.0 のアクセシビリティ機能

Cisco EPN Manager 4.0 のアクセシビリティ機能のリストについては、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

すべての製品ドキュメントにアクセスできます。音声、点字、または大きな文字の製品マニュアルが必要な場合は、accessibility@cisco.com にお問い合わせください。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手、Cisco Bug Search Tool (BST) の使用、サービス要求の送信、追加情報の収集の詳細については、『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。

『What's New in Cisco Product Documentation』は、Cisco の新規および改訂版の技術ドキュメンテーションの一覧も示し、RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。

